島取泉福祉相談センターだより

福祉相談センターは、中央児童相談所と婦人相談所を統合した機関です。

鳥取県福祉相談センター

鳥取県中央児童相談所

鳥取県婦人相談所

No. 34

発行:平成28年2月

鳥取県福祉相談センター

鳥取市江津 318-1

TEL:0857-23-1031

FAX:0857-21-3025

メール : fukushisodan@pref.tottori.jp

虐待がち?と思ったら・・・189番へ

(子どもたちや子育てに悩む保護者のSOSの声をいちはやくキャッチ!!!)

児童虐待をなくし、子どもたちの笑顔を守るために、平成27年7月1日(水)より、 児童相談所全国共通ダイヤルが3桁の番号になりました。「児童相談所全国共通ダイヤル(189)」におかけいただくと、お近くの児童相談所につながります。通告・ 相談は匿名でも行うことができ、通告・相談をした人、その内容に関する秘密は必ず守られます。



こんなときは、すぐ活電話くだされ





- ・もしかして・・・、虐待???
- ・子育てがつらくて、つい子どもにあたって しまう・・・。
- ・近くに子育てに悩んでいる人がいる!!!

主な転送パターン



(1) 固定電話からかけた場合

- 発信した電話の市外局番などから管轄が特定できれば、そのまま児童相談所に転送 されます。
- ・管轄が特定できない場合は、ガイダンスに沿って発信者にお住まいの地域情報を入力 していただき、管轄児童相談所を特定します。



(2) 携帯電話から発信した場合

- ガイダンスに沿って発信者に居住地の郵便番号(7桁)またはお住まいの地域情報を入力していただき、管轄児童相談所を特定します。
 - * 一部の I P電話からはつながりません。 また、通話料がかかります。
 - * 連絡は匿名で行うことも可能です。連絡者や連絡内容に関する秘密は守られます。
 - *「0570-064-000」でもお近くの児童相談所につながります。

☆ 各児童相談所の電話番号でも、従来通りつながります ☆

【東部】鳥取県福祉相談センター ☎0857-23-6080(鳥取市江津318-1) (中央児童相談所)

【中部】鳥取県倉吉児童相談所 ☎0858-23-1141 (倉吉市宮川町2丁目36)

【西部】鳥取県米子児童相談所 ☎0859-33-0621 (米子市博労町4丁目50)

児童虐待とは・・・

① 身体的虐待

殴る、蹴る、叩く、投げ落とす、激しく揺さ振る、やけどを負わせる、溺れさせる、 首を絞める、縄などで部屋に拘束する など

② 性的虐待

子どもへの性行為、性的行為を見せる、性器を触るまたは触らせる、ポルノグラフィ の被写体にする など



家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、 重い病気になっても病院に連れて行かない など

④ 心理的虐待

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力を振るう(DV:ドメスティック・バイオレンス)、

きょうだいに虐待行為を行う など

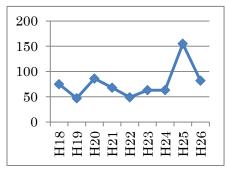


県内では、過去最高だった H25 年度から減少していますが、これが継続するのか、一時的なものなのかは、今後慎重に推移を見守っていかなくてはなりません。全国的には毎年増加していることが分かります。

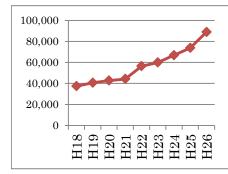
【児童虐待対応件数の推移(件数, H18 ~ H26)】

	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
県内(*)	75	47	86	68	49	63	63	155	82
全国(*)	37,343	40,639	42,664	44,211	56,384	59,919	66,807	73,765	88,931
通告件数	185	156	159	162	220	202	267	423	334

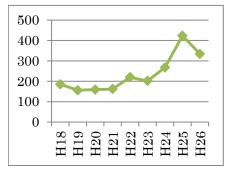
(*):通告件数のうち、児童相談所が調査した結果、虐待認定した件数



虐待認定件数(県内)



虐待認定件数(全国)



通告件数(県内)

一時保護所の取り組み

一時保護所(児童)では、子どもたちが規則正しく、安心した生活を過ごすとともに、様々な体験ができるように、日課の中に、学習と制作の時間があります。学習時間は、個別のレベルに合わせて、教材を組み合わせた学習をしています。制作時間は、子どもたちが創意工夫をしながら独創性を発揮して、いろんな作品づくりに挑戦しています。



わからなかったことがわかった とき、子どもたちは笑顔になり ます。子どもたちの弱点の克服 や、得意な分野を伸ばしたりす ることを意識しています。























色とりどりの力作です!



子育てグループカウンセリング事業のご紹介「DKT講座」「こはる」

DKT(どならない子育て練習法)講座 全8回

判定課では、「子育てグループカウンセリング事業」として、DKT(どならない子育て練習法)講座を実施しています。去年までは、CSP(コモンセンス・ペアレンティング)講座として実施していましたが、今回から名前が変わりました。

DKT は、アメリカで開発されたプログラムをもとに、日本人に合うような形で改良され、より取り組みやすいものとなっています。行動療法の理論をもとに、親子の関係を改善するためのしつけのスキルを、体験的に学習するプログラムです。

DKT 講座では、子育てに悩む親御さんが参加され、DVD を見てスキルの使い方を知り、ロールプレイでせりふを言う練習をすることで、効果的なしつけのスキルを学んでおられます。ロールプレイでは、「『ダメ』の指示に従わないときは?」「妹におもちゃを貸してあげたときは?」「おもちゃの取り合いをしているときは?」といった日常的にありそうなシチュエーションでの対応を練習していきます。

お子さんの年齢や家庭の状況も様々であるため、DKT 講座では、日頃のお子さんの行動を思い出してもらい、具体的にどう声かけをしたら上手くいきそうかを、親御さんと職員とで一緒に考えていきたいと思っています。

こはる(子育てハートルーム)月2回

DKT 講座を修了された方を対象に、「こはる(子育てハートルーム)」というフォローアップグループを設けています。

「まだ子どものことで相談したい・・・」「DKT 講座は終えたけれど、上手く使っていけるか不安・・・」という親御さんのため、お互いの悩みを話し合ったり、講座を受けたり、親子活動に取り組んだりしながら、子育てについての情報共有や知識を深める交流グループとなっています。

こはるでは、トークミーティング(おしゃべり会)や趣味講座、コーチング講座、勇気づけ講座等を行っており、気軽に参加できるような内容となっています。今年度の趣味講座は、自分の体や気持ちと向き合うことを目的に、ヨガの先生を招いて本格的なヨガを体験しました。参加者の皆さんからも好評だったようです。

こはるでは、子育てに向かうための心の充電ができるような場になればと考えています。



福祉相談センターでは、児童の相談、女性の相談を受け付けています。

【受付時間】 午前8時30分から午後5時15分まで(月~金)

土、日、祝祭日、年末年始は休みですが、児童虐待、DV被害に関することなど緊急の場合は24時間連絡を受け付けています。

福祉相談センター 0857-23-1031(代) ファクシミリ 0857-21-3025

こども電話相談ダイヤル 0857-29-5460女性電話相談ダイヤル 0857-27-8630